

日向の未来が見える

陽だまり

ひゅうが市議会だより

H I D A M A R I

6
月号

2018
No.154



木の香漂う新議場で
17件の議案を審議

写真：新議場を見学した富高幼稚園児

未来がもっと見える議会に！



一般質問を動画で観ることができますようにになりました！

スマートフォンなどでQRコードを読み取ると、各議員の一般質問の動画を観ることができます。

会計導入に向けた準備。31年度の公道事業として名称を一本化した。

③ 簡易水道事業を公会計に変えるための名称一本化

「ログテント」を「ログハウス」に名称変更し、コテージ等の定員を6人から10人に増やし、使用料も一部改めた。

② サンパーカー場の利用定員、使用料等の改正

「ログテント」を「ログハウス」に名称変更し、支給員の資格要件を、「市長が認めるもの」を加えて広げた。「市長が認めるもの」は、厚生労働省が基準を示している。

① 児童クラブ支援員の資格要件を緩和

連条例を改正し、支援員の資格要件を、「市長が認めるもの」を加えよつて私的な使用が認められていた公有林の一部を、送電線の鉄塔用地として九州電力に売却することになり、その私的使用者権を廃止する。

入札額の最高と最低差
75万円(いずれも税抜)

| | |
|-----|------------------|
| 契約額 | 2億 1,438万円(税込) |
| 相手方 | 坂本・木倉特定建設工事共同企業体 |
| 応札 | 7者 |
| 落札率 | 99.6% |

消防ポンプ車、5,616万円で購入契約

15年使っている南分遣所の車両を入れ替えるもの。入札の透明性、公正性、価格の妥当性等について質疑があり、競争入札で、同種車両と比較しても妥当との答弁があった。

請願・陳情と審議結果 市民からの提案として審議しました

継続 陳情 第10号

日向市美々津軒指定管理者の業務運営の正常化と問題点の精査等について

- 陳情者 日向市迎洋園2丁目53番地 黒木 鎮夫さん
- 趣旨

美々津軒は非公募で「美々津 Nanjansuno (会長: 佐藤久恵さん)」が指定管理者として選定されているが、基本協定書に基づく適正な管理運営がなされていないので、議会はチェック機関としての機能を発揮し、選定基準等に基づく正常な管理運営の改善に向けた対応をしてほしい。

結果 採択

新規 請願 第15号

日向市議会よりスティッフパーソン症候群を早急に指定難病に認定するよう国に意見書の提出を求める請願書

- 請願者 日向市新生町2丁目6 上村 明美さん
- 趣旨

国の難病対策は、疾患を指定して施策を講じることになっており、指定難病でないと専門的治療や研究の対象とはならない。スティッフパーソン症候群は希少難病であり、患者の声としては小さいが、地区での署名活動や平成28年6月議会における請願採択、国に意見書の提出などにより、平成29年度に国に難病対策検討委員会で指定難病に加えることになったものの、未だ実現されていない。1日も早く国に指定難病に指定し、効果的な治療法の開発、患者の安心安全の確保に取り組まれるよう強く求め、関係機関への意見書提出をお願いしたい。

結果 採択

新規 陳情 第11号

介護保険での「生活援助利用の上限設定」の中止・撤回を求める意見書を国に提出することを求める陳情書

- 陳情者 宮崎市和知川原2丁目25-1 宮崎県社会保障推進協議会 山田 秀一さん
- 趣旨

介護保険の生活援助は、在宅生活を続けていく上でなくてはならない「命綱」であり、国に対し、介護保険での「生活援助利用の上限設定」を中止・撤回することを求める意見書を提出してほしい。

結果 不採択

スティッフパーソン症候群の早期難病指定を国に求めました

意見書(要約)

この病気は、筋肉に力が入ったままになり、その結果局的に痛み、けいれん、こわばり等が生じることもあるが、全身に広がって寝つきになり、最悪肺を動かせなくなってしまって死に至ることもある難病です。罹患者が非常に少ないことで、治療・研究に専門的知識を持つ医師も少なく、患者は経済的にも苦しい闘病を余儀なくされています。平成29年度に、国に難病対策検討委員会で難病に加えることになりましたが、未だに実現していません。患者は、効果的な治療の開発を待ち焦がれています。つきましては、今年度の見直しで、この病気を指定難病に加え、患者の安心安全の確保に取り組まれるよう強く求めます。

全員一致



計17件の議案が提案

専決処分の10件は、3月31日施行の国の法律等改正に伴う条例改正が3件、残り7件は平成29年度の一般会計と特別会計の補正予算。追加議案は、最終日の消防ポンプ車購入契約。これら全17議案のうち、6月補正予算だけが賛成多数で、残りはすべて全員一致で承認、あるいは可決しました。

Pick Up!

専決処分 生活弱者の非課税要件引き上げ、たばこ税等増税

① 障がい者、未成年者、寡婦(夫)等に対する非課税措置の引き上げ

該当者の合計所得を135万円まで10万円アップ。

② たばこ税に係る改正

◆ たばこ税の税率アップ

たばこ税の税率を1本当たり3円(1箱当たり60円)、3段階に分けて引き上げる。

◆ 加熱式たばこの課税方式の見直し(加熱たばこの課税区分を新設)

改正前 「パイプたばこ」の区分で、製品重量1gを紙巻たばこ1本に換算して課税。

改正後 「重量と価格」を「紙巻たばこの本数」に換算して課税。

課税方式の見直しにより、加熱式たばこの税額は、紙巻たばこの7~9割程度に増え、製品間のばらつきも縮小する見込み。

③ 国民健康保険税に係る改正

◆ 保険税の軽減判定の基準額の引き上げ

5割軽減、2割軽減基準額(低所得者の負担軽減)

◆ 基礎課税額の限度額引き上げ

54万円から58万円に(高額所得者の負担増)

Pick Up!

補正予算 29年度6億8,508万円減額、30年度2,652万円増額

(専決処分) 平成29年度補正予算

7件

全員一致

平成30年度
補正予算
1件

賛成多数
全員一致

一般会計で6億6,222万6千円

特別会計6事業を加えて、総額で6億8,508万5千円の減額

補正の主な理由は、事業費の確定に伴う過不足調整、起債、繰入金の減額など財源の調整等がほとんど。歳入では、ふるさと応援寄附金、国庫支出金、繰入金、市債の減額が大きいところ。逆に市税は3億2,800万円余りの増額補正になっています。繰入金、市債の減額は、財政運営の努力とも言えます。

一般会計のみ、総額で2,651万9千円の増額

今回の補正は、国の地方創生推進交付金や県、その他の事業補助金の確定によるもの。主な内容は、就農促進のためのパンフレットの作成、鳥獣被害を防ぐための鳥獣防止柵整備、本市で開催される日本商工会議所青年部全国大会分科会への助成、訪日外国人旅行者向け多言語対応ホームページ製作、笠野西区公民館への備品整備補助などです。財政課所管の歳入歳出補正に関し、その前提となる遺贈受け入れには議会の議決が必要との反対討論があり、全員一致とはなりませんでした。

国保税限度額アップ、低所得者に軽減措置

駅周辺・財光寺南土地区画整理事業の完成は
産業建設水道委員会

新規就農総合支援事業の減額補正の理由は
産業建設水道委員会

生活保護不正受給への対応は
文教福祉環境委員会

消防団員等公務災害補償の対象となる業務の範囲は
総務政策委員会

公有林の売り払い収入の取り扱いは
総務政策委員会

前年度に申込みが10件あり、10名分1,350万円を予算計上したが、実績は6名だった。残り4名の内2名は申請がなく、あとの2名は、条件不適合による停止が1名、就農時間の要件を満たさないことがによる給付中止が1名だった。

国・県の指導で、年1回以上、本人からの収入や不動産・動産・預貯金等の資産の申告を求め、併せて税調査も実施している。悪質な場合は告発も検討する。ケースワーカーによる定期的な訪問調査も実施し、不正受給の根絶に取り組んでいる。

火災や救助、地域安全活動としての防火パトロール、花火大会等における警戒、町内運動会等での防火啓発、操法大会の自主練習等が該当するが、特異な案件については、個別に検討される。

昭和初期の議決によって地元区に私的使用が認められていた公有林の一部を、送電線の鉄塔用地として九州電力に売却することになり、その私的使用権を廃止する。当時の議決に基づき、土地代は全額を、また立木については売上代金から経費を除いた97%を地元区に交付する。残り3%が市の歳入となる。

日本の自治体議会は委員会制度が採用されていて、詳細な審査は本会議ではなく委員会で行います。定例会最終日の本会議で、各委員会の委員長から審査結果の報告を受け、そこで特に重要な案件には付言（委員会としての意見・要望）をつけ、それを踏まえて採決が行われます。

委員会における審査

委員長報告の中から、抜粋して紹介します

委員会審査とは

駅周辺土地区画整理事業は、今の予定では平成35年度。また、財光寺南土地区画整理事業は、平成35年度完成をめどに進めている。平成29年度末現在の進捗状況は事業費ベースで78%、家屋移転率87%である。

全員協議会

介護保険料の還付ミス問題で市に説明を求めました。

新聞等でも報道された二重徴収の誤認に基づく還付ミス問題について、6月定例会初日に市長から概要の説明と謝罪がありました。しかし議会として、当局にさらに詳細な説明を求め、議会最終日の22日、全員協議会の場で担当部長らから経過、原因について説明を受け、質疑を行いました。誤認の理由は、システムに慣れない人間ミスとのことで、再発防止に万全を期すとの決意が示されました。

ふるさと日向市応援寄附金事業については、総務省通達で返礼品を30%に下げたという事情もあるが、事業者同士の連絡会の立ち上げや事業者のコラボ商品の開発、他市の例を研究し、一般からのアイデアを募集するなど、寄附金の増額を期したい。

お得感が出るような形の返礼品を今後も随時出して行き、ポータルサイトや郵送で寄附者の方にお知らせして、寄附金増額に努めたい。

共働き世帯、一人親世帯などが増えるにつれ、放課後に児童を預けたいというニーズも増えてきているので、将来的に新たな支援員の確保が必要。要件拡大により、放課後児童クラブの実務経験者などを基準に、実務経験証明書や面接等で判断し、「市長が認めたもの」を認めたもの

に受け入れた理由は

遺贈の建物は区画整理事業の区域内にあり、市が所有者になることで、事業をスムーズに進めることができると考えた。歳入は建物の家賃収入で、歳出は同建物の地代などである。昨年11月、遺贈の連絡を弁護士から受け、同建物に関する調査を行い、今年3月29日に所有権移転登記の手続きを依頼した。

市長 町並み条例策定当時と比べ、時間的、社会的なずれも出てきている。まちづくりは、その地域の風土、文化、芸術をどうやっていくのかを、地域の人々にまとめてもらいたい。



▲美々津の町並みから耳川を望む

質問の様子を動画で観よう!



市長 町並み条例策定当時と比べ、時間的、社会的なずれも出てきている。まちづくりは、その地域の風土、文化、芸術をどうやっていくのかを、地域の人々にまとめてもらいたい。

西村 当初計画の電柱等の地下埋設や美々津海水浴場開設など南部地区振興について、「お金が無い」で終わらせず、神武お船出の地等の地域資源を活かした妙案を示せ。

**地**

地域資源利活用による南部地区振興の妙案を示せ

答

西村 豪武 議員 地域連携のまちづくりと現場の状況把握に取り組む

西村 教育委員会の町並み保存への情熱が伝わってこない。崩落した白壁の修景上げていくことがポイントだ。

西村 当初計画の電柱等の地下埋設や美々津海水浴場開設など南部地区振興について、「お金が無い」で終わらせず、神武お船出の地等の地域資源を活かした妙案を示せ。

西村 併せて行政との意見交換の場でコミュニケーション・デザイン(まちづくり)の妙案を創り上げていくことがポイントだ。

西村 年度事業の申請や損害保険加入等、先例がなければ先例を作つて対応すべきだ。

西村 契約事務の適切な執行、また「悪いものは悪い」といえる職場環境の整備構築が必要ではないか。

西村 契約事務の適切な執行、また「悪いものは悪い」といえる職場環境の整備構築が必要ではないか。

西村 教育委員会の町並み保存への情熱が伝わってこない。崩落した白壁の修景上げていくことがポイントだ。

西村 併せて行政との意見交換の場でコミュニケーション・デザイン(まちづくり)の妙案を創り上げていくことがポイントだ。

西村 年度事業の申請や損害保険加入等、先例がなければ先例を作つて対応すべきだ。

西村 契約事務の適切な執行、また「悪いものは悪い」といえる職場環境の整備構築が必要ではないか。

西村 契約事務の適切な執行、また「悪いものは悪い」といえる職場環境の整備構築が必要ではないか。



▲日向中学校の「希望の坂道」

友石 *LGBTなど性的少数者への理解も含め、これからはもっと多種多様なものや人への対応に迫られる時代になる。語彙力・表現力・読解力を生かしたコミュニケーション能力は極めて重要なと思うが、見解を問う。

**答**

深い学びにつながる学びが大切だと考える

友石 司 議員

語

深い学びにつながる学びが大切な学びを高めるためには、例えば、授業の中で自ら進んで意見を述べたり、友達と対話しながら、協力して課題を解決していく活動や、資料及びデータを分析して自分の考えをまとめて発表する学習など「主体的・対話

親しみの持てる通り名の設定は

本市の魅力発信はアスレチックによる利用計画は。

友石 人気を博してながるような学びを行なうことが大切だと考える。

厅

舍移転を振り返ってマネジメント課題の整理を

岩切 裕 議員

マネジメント力を発揮し、横断的な取り組みを進めたい

市長 収益減少や更新資金確保のため、料金値上げが必要だと考えている。現在、平成31年4月の窓口業務民間委託実現に向け準備中で、委託により組織体制を見直した上で、具体的な料金改定の検討を開始したい。

岩切 主権者教育は、小さい頃からの意識の醸成が肝要とされる。しかし、教育基盤の「教育の中立性」を盾に一切の政治的リテラシー教育が排除されてきたのではないか。基本的な考え方を問う。

**答**

主権者教育と教育の中立性を問う

岩切 主権者教育は、小さい頃からの意識の醸成が肝要とされる。しかし、教育基盤の「教育の中立性」を盾に一切の政治的リテラシー教育が排除されてきたのではないか。基本的な考え方を問う。



▲水道水の供給基地、権現原浄水場

岩切 時期、内容を問う

岩切 「日向市水道事業経営戦略」（平成29年1月）の財政計画に「準備期間を設け検討して、料金改定を行うことを考えている」とある。

質問の様子を動画で観よう!

岩切 時期、内容を問う

岩切 「日向市水道事業経営戦略」（平成29年1月）の財政計画に「準備期間を設け検討して、料金改定を行うことを考えている」とある。

質問の様子を動画で観よう!

市長 専門性が必要とされる業務において、特定の職員に負担がかかってしまうのも事実ではないかと認識している。

岩切 何十年かに一度の新庁舎建設から移転に至る業務を振り返り、組織的な対応（マネジメント）に問題がなかったか、認識と評価を問う。

岩切 主権者教育は、小さい頃からの意識の醸成が肝要とされる。しかし、教育基盤の「教育の中立性」について、主権者教育の目的は、学校教育法などに定めがあり、当然守らなければならぬならないと考

えている。一方、主権者教育の目的は、学習指導要領で目指している「生きる力」の育成とも合致しているので、その育成に積極的に取り組んでいきたい。

岩切 主権者教育は、小さい頃からの意識の醸成が肝要とされる。しかし、教育基盤の「教育の中立性」について、主権者教育の目的は、学校教育法などに定めがあり、当然守らなければならぬならないと考

えている。一方、主権者教育の目的は、学習指導要領で目指している「生きる力」の育成とも合致しているので、その育成に積極的に取り組んでいきたい。



▲サンパーク温泉

市長 人的体制について指摘があり、観光業に従事された方を模索したが実らなかつた。今回は前任者が長くやつたが、経営は改善しなかつた。今回も市職員の退職者を採用したが、経営は赤字という中で、いろいろと努力しているところを見せてほしい。アイデアを出ししながらやる気をもって頑張つてるので、全体的にマ

柏田 温泉施設を經營するに当たり、その責任者が経営能力に長けているかどうかが一番の問題ではないか。温泉施設の施設長のポストは、市の退職職員の天下り先になっていたと理解している。専門外の人に経営を任せることについて市長の見解を問う。



市 退職職員に温泉経営は可能か

柏田 公和 議員

答 経営は赤字でも努力しているところを見てほしい

ネジメントする方がどうのこうのではなく、施設の部分も出てくると思っている。

柏田 サンパーク温泉第17期の決算報告書が配布されたが、内容等について市長の感想を問う。

温泉の決算報告書の感想は

市長 自治会は地域の中核的な組織である。住民が相互に支え合う地域コミュニティ

治田 自治会には大きな役割があり、存在意義が示されている。一方で高齢化が進み、地域活動ができなくなってきたいが、その対策を問う。



高 齡化社会の自治会運営の対策は

治田 修司 議員

答 効率的な地域運営に向けた相談・支援を行う

治田 福祉施設への指導や説明会は定期的に行われているの

福社施設の防災体制を問う

治田 若山牧水の木のデザインを現代的に

文化芸術の情報発信は

質問の様子を動画で観よう!



▲若山牧水記念文学館

市長 県が定める「社会福祉施設等指導監査方針」において、重点事項として防災対策の充実が掲げられており、本市が施設監査を行う際にもこの方針に沿って、防災対策の実施状況等について確認している。

区への加入を促進するなど自治会組織の強化を図るとともに、まちづくり協議会活動の推進と新たな地区への設立も進めることで、持続可能な地域づくりや効率的な地域運営に向けた相談・支援を行なながら、地域の活性化を図つてきたい。

り、重要な役割を有している。しかししながら、今後は人口減少と高齢化に伴い、区加入世帯数も減少し、自治会活動への参加者の減少や地域の担い手不足が生じるなど、自治会単独での運営やその存続が大変難しくなることが懸念されている。

市長 県が定める「社会福祉施設等指導監査方針」において、重点事項として防災対策の充実が掲げられており、本市が施設監査を行う際にもこの方針に沿って、防災対策の実施状況等について確認している。

してはどうか。

教育長 オフィシャルサイトは開設時に落ち着きのあるシックなデザインで構成するようにしたが、今後リニューアルの際には、今回の提案も生かしながら多くの方に興味を持つていただけるようなものにしていきたい。

日高 保育士は、膨大な記録事務と園児に寄り添った仕事に追われ、終日緊張を強いられる労働環境にある。保育所内の衛生管理のため、寝具クリーニング代を補助してはどうか。

日高 重症心身障がい児(者)の受け入れ可能な施設が特に不足している。そこで近隣市町村と連携を図り、取り組むべきではないか。

施設型給付費の中に保健衛生費も含まれている

重症心身障がい児(者)の受け入れ可能な施設が特に不足している。そこで近隣市町村と連携を図り、取り組むべきではないか。

「タクシーを電話で呼んだが、行き先を告げたら断られた」との声を聞いたが、市内タクシー業者と一緒に解決策を摸索してはいかがか。

市長 日向市・東臼杵郡障がい者自立支援協議会において、施設設置の要望や受け入れ態勢の充実について、意見をいただいている。引き続き県に対する要望、医療機関や障がい福祉サービス事業者への働きかけを行っていきたい。

市長 タクシー協会の移動手段の確保、待ち時間の短縮、市内からの回送料の負担軽減に努めていた

市長 タクシー協会の移動手段の確保、待ち時間の短縮、市内からの回送料の負担軽減に努めていた

教育長 公会計に移行するためには、研究の時間と多額の予算を確保する必要がある。給食費については、一昨年より段階的に研究を進めており、今年度は先進的な自治体を視察する。

学校徴収金の公会計化はできないのか。

「タクシーを電話で呼んだが、行き先を告げたら断られた」との声を聞いたが、市内タクシー業者と一緒に解決策を摸索してはいかがか。

市長 タクシー協会の移動手段の確保、待ち時間の短縮、市内からの回送料の負担軽減に努めていた

市長 タクシー協会の移動手段の確保、待ち時間の短縮、市内からの回送料の負担軽減に努めていた

教育長 公会計に移行するためには、研究の時間と多額の予算を確保する必要がある。給食費については、一昨年より段階的に研究を進めており、



▲庁舎内案内板

市長 対象者ごとに

谷口 国が推進する「我が事・丸ごと」の方針に対する市長の認識は。

「我が事・丸ごと」の認識は。

質問の様子を動画で観よう!



谷口 国が推進する「我が事・丸ごと」の方針に対する市長の認識は。

谷口 国民健康保険の都道府県化とともに、全国で自治体独自の国保税（料）軽減策を導入する動きが起きている。本市でも、子どもの均等割の减免策を導入する考えはない。

谷口 国民健康保険の都道府県化とともに、全国で自治体独自の国保税（料）軽減策を導入する動きが起きている。本市でも、子どもの均等割の减免策を導入する考えはない。



民健康保険税の市独自の軽減はできないか

谷口 美春 議員

市独自の軽減を行うことは考えていない

「縦割り」で整備された公的な支援制度では対応が困難なケースが増加している。そのためには、個人や世帯が抱えるさまざまな課題に包括的に対応していくこと、分野を超えて総合的に支援を行うことが必要だと認識している。

多様な支援ニーズに的確に対応していくためには、個人や世帯が抱えるさまざま

な課題に

野を超えて総合的に支

援を行うことが必

要だと認識して

いる。

な課題に



永年勤続表彰 おめでとうございます

平成30年第2回日向市議会(定例会)の冒頭に第94回全国市議会議長会の永年勤続表彰の伝達式が行われました。溝口孝議員が15年以上在職、近藤勝久議員が10年以上在職によるものです。両議員には、祝辞と記念品が贈されました。



◆お問い合わせ◆

日向市議会事務局
〒883-8555 日向市本町10番5号
TEL: 0982-66-1035 FAX: 0982-52-8148

E-mail : gikai@hyugacity.jp

日向市議会

検索

私たちと気軽に話をしませんか?

日向市議会は、市民の皆さんと**気軽に意見交換できる場**を設けています。おおむね5名を超える皆さんから要請があれば、日時を調整し、議員が出向きます。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先(議会事務局)

0982-66-1035

情報公開制度の運用状況

平成29年度日向市議会情報公開制度の運用状況を公表します。

情報開示請求受理件数 2 件

開示承諾件数 2 件

開示請求書等の対象文書の内容

■ 平成29年(第5回)
6月定例会文教福祉環境常任委員会会議録

■ 平成30年2月8日に総合防災対策特別委員会が細島地区の現地視察を行った結果を日向市長公民館長連合会細島地区理事長に報告した文書

情報公開制度とは

市民の請求に基づき、公文書を開示することを条例で義務付ける制度です。

詳しくは [日向市 情報公開制度](#) で検索できます

議会改革度ランキング

さらなる『見える議会』を目指して

早稲田大学マニフェスト研究所が毎年実施している「議会改革度調査2017」の結果が公開され、日向市議会は全国で95位、宮崎県内で2位にランク付けされました。日向市議会が初めてランキングに顔を出したのが2015年、全国で166位でした。この3年間、宮崎県内では連続でベスト3に位置し、着実に議会改革が進展していると評価されています。今回評価された点は、各委員会の行政視察を市政に反映させることと、議員の資質向上を目指し、毎年「行政視察報告会」を実施していることです。



次回 定例会案内

議会傍聴にお越しください

9月定例会は**8月31日(金)** 開会予定です

平成29年度の決算認定も提案され、審査します。

編集後記

新議場での6月議会が終了しました。議会としてお知らせしたい情報と、市民の皆さんが必要な情報の精査、仕組み作りの意見を出し合いながら編集しています。見て、読んで、ご意見いただければ幸いです。(柏田)

今月の表紙

富高幼稚園の新議場見学会が行われました。園児たちにとって目新しいものばかりで、最初は不思議な様子でしたが、慣れてくると議員席に座ったり、議場内を走り回ったりと、元気いっぱいの楽しい見学会になりました。

陽だまりは

「音訳・点訳ひゅうが『虹の会』」の協力により**音訳・点訳**されています。

次の場所で利用できます。

音訳 市民情報室／市立図書館

点訳 市民情報室／市立図書館

あいとぴあ／福祉課／社会福祉協議会